

ごあいさつ

神奈川大学
学長 兼子 良夫



神奈川大学では、この秋、横浜キャンパスで開催した「スペインウィーク」に引き続き「インターナショナルウィーク」の一環として、「マレーシアデイズ」を湘南ひらつかキャンパスで開催する運びとなりました。これまで神奈川大学は、良識ある市民としてあらゆる文化や宗教を尊重し、世界に通用する教養を身につけた学生を育成する努力を続けてまいりました。この「マレーシアデイズ」は、本学の学生が世界のさまざまな文化とその文化に内包される多様な価値観を学び、国際的な感覚と良識を身につけるための教育の一環として企画されたものです。

マレーシアは、マレー系、中国系、インド系を始めとした様々な民族から構成される多民族国家で、近年めざましい経済成長を遂げています。他方、日本国内では、マレーシアからの訪日観光客が増加しており、国内の観光関連業界では、潜在的な需要が大いに期待されているところです。また本学の経営学部では、2013年度よりBSAP(Business Study Abroad Programme)を開始しており、今年度までの6年間に約300名の学生がマレーシアの大学へ留学しています。

「マレーシアデイズ」は、同国内の交流協定大学から先生方をお招きして行われる講演会をはじめ、マレーシアの歴史や風土、文化を紹介する展示等様々なイベントの開催を予定しております。湘南ひらつかキャンパス開設30周年を迎える節目の機会に、本学とも非常に関わりの深いマレーシアとの文化交流を促進できることに大変嬉しく思っております。

また開催にあたり、マレーシア大使館を始め、実に多くみなさまにお世話になりました。ここに厚くお礼申し上げます。

マレーシア関連書籍展示

12月3日(月)～12月26日(水)

8:50～19:30

(12/25、12/26は9:10～16:50、日曜・祝日は10:10～16:50)

場 所：1号館 平塚図書館特設コーナー

内 容：マレーシア、東南アジアに関連した書籍を神奈川大学図書館の蔵書から厳選。是非この機会にマレーシアを含むイスラム圏の文化や歴史に触れてみてください。(一般の方は図書館受付にてお申し出ください。)

* 詳細は図書館HPをご確認ください。



主催：神奈川大学

後 援：駐日マレーシア大使館、マレーシア政府観光局

協 力：AIMST University, Multimedia University, ALEPS, FOOD DIVERSITY Inc

KU 世界へ、そして未来へ
神奈川大学

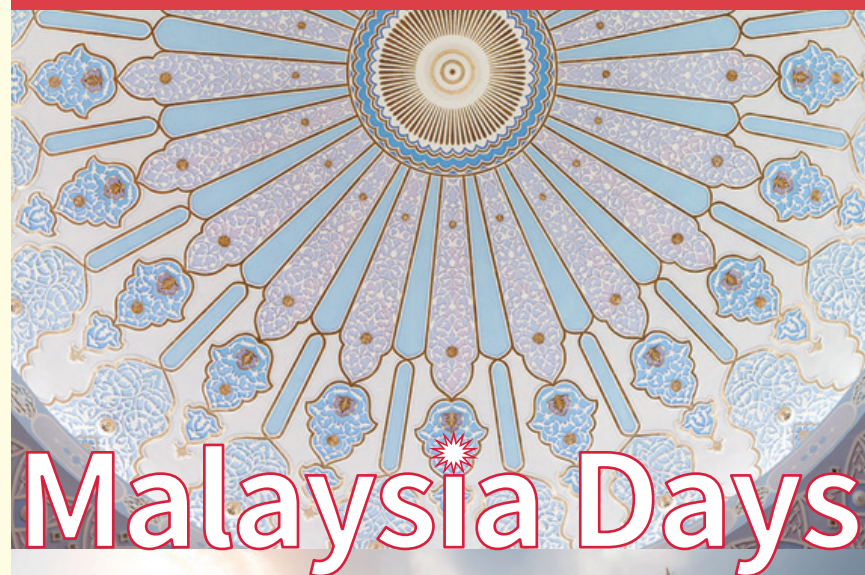
90th
ANNIVERSARY
SINCE 1928

【お問い合わせ】 平塚国際課内マレーシアデイズ事務局
TEL 0463-59-4111(代表) E-mail kokusai-hiratsuka@kanagawa-u.ac.jp
〒259-1293 神奈川県平塚市土屋 2946 神奈川大学湘南ひらつかキャンパス



マレーシアを通して 文化の多様性を考える

2018. 12/18(火) - 20(木)



KU KANAGAWA UNIVERSITY

「マレーシアデイズ」の開催について

マレーシアはマレー系、中国系、インド系を始めとした様々な民族から構成される多民族国家です。それぞれの民族が独自の文化や宗教、言語を堅持しつつも、他民族の異なった価値観や生活様式を許容し合う「寛容性」「多様性」が、マレーシアの魅力です。

このたび本学インターナショナルウィーク事業の一環として「マレーシアデイズ」を開催、同国内の交流協定大学との間で進めてきた国際化に向けた取り組みを教職員、学生全体で振り返り、マレーシアを含むイスラム圏の文化に対する理解を深めるための機会を提供します。

講演

12/18 (火)

"Important Attributes To Be A Successful Person"
成功する人材に共通する要因とは？



15:20～16:20
11号館 サークムホール

ハチャラン シン
Emeritus Prof. Dr. Harcharan Singh
AIMST 大学学長

使用言語
英語

●「AIMST 大学国際プログラム紹介」(16:20～16:40)



メガット ナザハー
Mr. Megat Nazahar Bin Megat Shuib
AIMST 大学国際プログラムディレクター

●「MMU 国際プログラムの紹介」(16:40～17:00)



タン ゲツシアン
Mr Terence Tan Gek Siang
MMU Melaka キャンパス国際プログラムコーディネーター

12/19 (水)

The Impact of "QUALBUS" on Customer Satisfaction
in Public Transportation
公共交通システムにおける顧客満足 - QUALBUS の効用 -



11:00～12:00
11号館 サークムホール

タン パイキアン
Dr Tan Pei Kian
MMU Melaka キャンパス経営学部副学部長

使用言語
英語

12/20 (木)

"MMU as the Industry Trendsetter"
産業界をリードする大学の役割 - MMU の事例 -



11:00～12:00
11号館 サークムホール

インダア シデック
Ms Indahsah Sidek
MMU Cyberjaya キャンパス
国際プログラムディレクター

使用言語
英語



リリアン アンソニサミー
Ms Lilian Anthonysamy
MMU Cyberjaya キャンパス
国際プログラムコーディネーター

12/20 (木)

Japan and Malaysia 日本とマレーシアの関係



13:30～14:30
11号館 サークムホール

ファドリ アディラ
Mr. Fadli Adilah
駐日マレーシア大使館臨時大使

使用言語
英語

12/20 (木)

グローバル化とアジア留学の意義



15:20～16:20
11号館 サークムホール

徳永 誠
Mr. Makoto Tokunaga
マレーシア政府観光局
マーケティングマネージャー

使用言語
日本語

*逐次英語通訳

12/20 (木)

学生プレゼンテーション

BSAPで得られた
グローバル人材としてのチカラ

16:20～16:40
11号館 サークムホール

経営学部国際経営学科学学生

使用言語
英語

異国での長期留学は貴重な体験の連続ですが、多民族が共生するマレーシアでの生活はより多くの刺激に満ち溢れています。学生プレゼンテーションでは、BSAPを通じて得られたグローバル人材としてのチカラ、価値観などをBSAP経験者の学生に披露してもらいます。

BSAP (Business Study Abroad Programme) は、マレーシア国内の本学交流協定大学への派遣留学プログラム。単なる語学研修ではなく、英語で経営学を学ぶことを目的としています。グローバルな人材が各国から集うマレーシアで、アジア新興国のダイナミズムを肌で感じながら共通語である英語を用いて国際感覚を養いながら学ぶプログラムです。

マレーシアを知る。文化に触れる。

マレーシアを知る

11号館
サーカムホール
ホワイエ

12/19 (水)
10:00～15:00

現在、マレーシアはハワイやオーストラリアなどを抜いて12年連続で「ロングステイ希望国」第一位となっています(※2006～2017 ロングステイ財団調べ)。長期滞在する日本人にとって、どのような点が魅力なのでしょう。本展示では、マレーシアの今を知る様々な展示を行いますので、是非お立ち寄りください。

展示



(写真はイメージです)

4号館
第1食堂
(Terra)

12/17 (月)
～20 (木)
11:00～17:00

料理



マレーシアチキンカレー

ココナッツミルクの風味に、レモングラスなどハーブとスパイスを加え、スパイシーでありながらまろやかな味わいのカレーです。

(¥500 1日20食限定)

神奈川大学マレーシアデイズ 日程

12月18日(火)			
時間	イベント	開催場所	使用言語
15:20～16:20	●講演 "Important Attributes To Be A Successful Person" 成功する人材に共通する要因とは？	11号館 サーカムホール	英語
16:20～16:40	●AIMST 大学国際プログラム紹介	11号館 サーカムホール	英語
16:40～17:00	●MMU 国際プログラムの紹介	11号館 サーカムホール	英語
12月19日(水)			
10:00～15:00	●マレーシア展示	11号館 サーカムホール ホワイエ	英語
11:00～12:00	●講演 "The Impact of "QUALBUS" on Customer Satisfaction in Public Transportation 公共交通システムにおける顧客満足 - QUALBUS の効用 -	11号館 サーカムホール	英語
13:30～15:00	●ワークショップ 「日本のインバウンド対策と ムスリムフレンドリーへの取り組み」	6号館 308 講義室	英語
12月20日(木)			
11:00～12:00	●講演 "MMU as the Industry Trendsetter" 産業界をリードする大学の役割 - MMU の事例 -	11号館 サーカムホール	英語
13:30～14:30	●講演 "Japan and Malaysia 日本とマレーシアの関係"	11号館 サーカムホール	英語
15:20～16:20	●講演 "グローバル化とアジア留学の意義"	11号館 サーカムホール	日本語 逐次英語通訳
16:20～16:40	●学生プレゼンテーション 「BSAPで得られたグローバル人材としての チカラ」	11号館 サーカムホール	英語

体験してみよう

ワークショップ

日本のインバウンド対策と
ムスリムフレンドリーへの取り組み

使用言語
英語

6号館
308
講義室

12/19 (水)
13:30～15:00

日本を訪れる外国人観光客は飛躍的に増えていますが、国内のインバウンド対策についてはいまだ不十分な点が多く、今後の対応が求められています。本ワークショップでは、日本での留学経験があり、日本とマレーシアの友好親善に尽くされてきた ALEPS (東方政策留学生同窓会) のメンバーをお招きし、ムスリムフレンドリーな環境整備に向けた現状と課題について話し合います。また、ハラールを中心とした食の多様化とその推進に努められているフードダイバーシティ株式会社よりお取り組みをご紹介いただき、学生を含めた参加者との相互討論を行います。

同時開催
企画

マレーシア関連書籍コーナー

1号館
図書館

マレーシアの政治や歴史のほか、イスラム文化への理解やビジネス市場の拡大について扱った書籍などを展示しています。詳しくは裏面および図書館 HP をご参照ください。

